

平成 29 年 度 事 業 報 告

1. 会員加入状況
2. 給付金事業
3. 勤労者の健康維持増進に係る事業
4. 勤労者の老後生活安定事業
5. 勤労者の自己啓発及び余暇活動に係る事業
6. 勤労者の財産形成に係る事業
7. その他サービスセンターの事業

一般財団法人 乙訓勤労者福祉サービスセンター

1. 会員加入状況

(1) 入会状況

年 月 日	事業所	会員数
平成16年 4月 1日	548	1,538
平成17年 4月 1日	602	1,652
平成18年 4月 1日	679	1,790
平成19年 4月 1日	746	1,965
平成20年 4月 1日	860	2,174
平成21年 4月 1日	924	2,326
平成22年 4月 1日	944	2,396
平成23年 4月 1日	1,004	2,439
平成24年 4月 1日	1,081	2,559
平成25年 4月 1日	1,032	2,487
平成26年 4月 1日	1,004	2,453
平成27年 4月 1日	979	2,245
平成28年 4月 1日	928	2,218
平成29年 4月 1日	887	2,380
平成30年 4月 1日	840	2,324

(2) 行政区別会員数

行政区	会員数	占有率	人口	対人口加入率
向日市	301人	13.0%	56,048人	0.5%
長岡京市	1,546人	66.5%	81,073人	1.9%
大山崎町	182人	7.8%	15,517人	1.2%
その他	295人	12.7%		
計	2,324人	100%		

※会員数は、平成30年4月1日現在 ※人口は、平成30年4月1日現在

2. 給付金事業

(1) 共済給付事業

※件数()内は、前年度実績

区 分	給付金額	件数	金額 (千円)
結婚祝金	10,000	18(32)	180,000
出産祝金	10,000	52(37)	520,000
入学祝金 (小学校)	5,000	56(40)	280,000
入学祝金 (中学校)	5,000	64(46)	320,000
成人祝金	10,000	6(3)	60,000
銀婚祝金	10,000	21(19)	210,000
真珠婚祝金	5,000	10(9)	50,000
珊瑚婚祝金	5,000	16(10)	80,000
ルビー婚祝金	5,000	11(12)	55,000
サファイヤ婚祝金	5,000	12(8)	60,000
金婚祝金	10,000	14(21)	140,000
還暦祝金	5,000	42(35)	210,000
永年勤続祝金 (10年)	5,000	80(61)	400,000
永年勤続祝金 (15年)	5,000	48(53)	240,000
永年勤続祝金 (20年)	10,000	54(48)	540,000
永年勤続祝金 (25年)	5,000	32(29)	160,000
永年勤続祝金 (30年)	10,000	30(15)	300,000
永年勤続祝金 (35年)	5,000	16(16)	80,000
死亡弔慰金 (会員：～64歳)	200,000	1(0)	200,000
死亡弔慰金 (会員：65歳～)	100,000	9(6)	900,000
死亡弔慰金 (会員の配偶者)	50,000	5(6)	250,000
死亡弔慰金 (会員の子)	20,000	0(1)	0
死亡弔慰金 (会員の親)	5,000	41(38)	205,000
傷病見舞金 (14～29日)	5,000	8(17)	40,000
傷病見舞金 (30～59日)	10,000	12(14)	120,000
傷病見舞金 (60～89日)	15,000	3(10)	45,000
傷病見舞金 (90～119日)	20,000	5(2)	100,000
傷病見舞金 (120日～)	25,000	9(10)	225,000
重度障害見舞金 (1～3級/～64歳)	200,000	0(1)	0
重度障害見舞金 (交通事故/～64歳)	300,000	0(1)	0
重度障害見舞金 (1～3級/65歳～)	100,000	0(0)	0
障害見舞金 (不慮の事故)	～100,000	0(2)	0
障害見舞金 (交通事故)	～200,000	1(2)	60,000
合 計		676 (604)	6,030,000 (5,719,000)

3. 勤労者の健康維持増進に係る事業

(1) 人間ドック利用補助事業

人間ドック利用補助 (自己負担 8,000 円以上) 年 1 回 4,000 円

区 分	利用者数	助成金
人間ドック利用補助 (23 年 4 月以降)	123 (129)	492,000

(2) 法定定期健康診断、生活習慣病検診費用の補助事業

法定健康診断利用補助 A (事業主負担 5,000 円以上) 年 1 回 1,000 円

法定健康診断利用補助 B (事業主負担 5,000 円未満) 年 1 回 800 円

区 分	利用者数	助成金
利用補助 A	34 (240)	34,000
利用補助 B	9 (121)	7,200
合 計	43 (361)	41,200

(3) 情報提供事業

①ピロティニュース

- ・平成 29 年 6 月号より紙面の完全リニューアルを実施し、表紙や記載記事内容の一部変更を行うとともに、表紙については会員や地域に関わる方々からの写真提供にて掲載。
- ・会員事業所の紹介や会員の諸活動（営利目的は除く）を紹介するコーナーとして「みんなの広場」を新設。
- ・乙訓地域にゆかりのある人物を紹介するコーナー「今月の人（顔）」の新設。
- ・地域情報として「タウン情報」「ホール情報」「健康ウォーク」をそれぞれ 2 回掲載後、紙面リニューアルに伴い、これまでの掲載を一部変更し「イベント」「健康&ウォーク」「Let's Go OTOKUNI」として 6 月号より 10 回掲載。
- ・健康豆知識（くぼた医院よりの記事提供）を 12 回シリーズで掲載。
- ・新たな提携施設の案内
- ・その他各種チケットの料金改定や取り扱い変更の告知、会員事業所の広告等の掲載。
- ・既加入会員店や新規加入店等のピロティおとくに協力店の情報掲載。
- ・ピロティおとくに「会員証」更新のお知らせを 12 月号から 2 月号まで掲載。

②ホームページ

- ・ピロティおとくにのサービス全体案内やデジタル版のピロティニュースを常に掲載。また、広告バナーに「全労済」「労金」「全福センター」「小規模企業共済」「中小企業退職金共済」「京都府労働者福祉協議会」「e. s h o p 2 1 (上 新 電 機)」等を掲載。
- ・お得なチケットや期間限定のチケット販売の掲載。
- ・取り扱いチケットの価格変更等、内容変更時の都度更新。

③メールマガジン

- ・登録会員にお得情報や、価格改定の案内等の配信。
- ・お得チケットや期間限定や取扱期間の短いチケット販売の配信。
- ・ピロティおとくにに取り扱いチケットの利用促進の定期的発信。

④携帯メール（TSメール）

- ・ピロティおとくこの案内及び、各種特典付施設の掲載。
- ・物品販売受付の定期配信及びホテル de グルメの応募案内の毎月配信と受付。
- ・お得チケットや期間限定チケット、取扱期間の短いチケット販売の配信と受付。
- ・会員事業所のイベントやお得情報を携帯会員へ配信。
- ・特定事業所会員限定の情報発信。

4. 勤労者の老後生活安定事業

(1) セミナーの開催

乙訓地区労働者福祉協議会との共催で、講師に奥村幸治氏を招き「ライフプランセミナー」を開催。 平成30年 2月 9日 5名参加

5. 勤労者の自己啓発及び余暇活動に係る事業

(1) 文化教養事業

1)事業名 フラワーアレンジメント教室 平成29年 6月11日 17名参加
下手も絵のうち“絵手紙教室” 平成29年10月15日 11名参加

2)その他事業

- ・通信教育講座利用補助（NHK学園） 1(1)名
- ・映画入場券の斡旋（東宝、松竹・イオンシネマ、映画会社直斡旋） 736(928)枚
- ・スーパー銭湯入場券の斡旋
(ひじりのね、仁左衛門の湯、竹の郷、美人の湯、ハーバーランド) 5, 734(6,161)枚
- ・遊園地等入場券（京都水族館、ひらかたパーク、ナガシマリゾート等） 702(583)枚
- ・観劇入場券（よしもと、長岡京記念文化会館、新歌舞伎座等） 96(112)枚
- ・各種入場券（デリ・アート、オトノワ、グリークス） 164(97)枚
- ・アフター5クラブ（チケットぴあ） 199(231)枚
- ・その他チケット（全福センター等） 0(21)枚

(2) スポーツ事業

1)事業名 ハイキング「京都一周トレイル（北山西部コース1）」
平成29年10月29日 台風の影響で中止
ロングランボウリング 平成29年11月1日～30日 5名参加
※全福センター近畿ブロックのスコアランキングにもエントリー

2)その他事業

- ・向日市民プール入場券 2,365(3,466)枚
- ・ゆめパレアむこう入場券 198(164)枚
- ・フィットネスクラブ「コスパ」入場券 146(220)枚

(3) レク・旅行事業

1)事業名 主催「2017夏!ピロティおとくにビアパーティー」

平成29年 7月14日 46名参加

主催「グループバス貸切 秋の収穫ツアー」

平成29年10月28日 40名参加

共催 京都労働者福祉協議会後援事業

「2017健康ハイキング」秋の保津峡から嵐山を開催

平成29年11月18日 2名参加

推奨 琵琶湖汽船提携「海津大崎桜並木の眺望と奥びわ湖クルーズの旅」

平成29年4月5日～16日 6名参加

推奨 琵琶湖汽船提携「2018年初日の出クルーズ」

平成30年 1月 1日 0名参加

2)その他事業

平成29年度は、会員へのサービス向上を目的に会員要望に応える対応とメニューの追加や要望のあるメニューの継続等を行った。具体的には、新たなレジャー施設との提携と要望の多いユニバーサル・スタジオ・ジャパン入園券の取り扱いを前年度に引き続き実施し、その斡旋については枚数限定ではあるものの随時斡旋という対応を図った。

- ・ジェフグルメカード(全国共通食事券) 10,193(11,945)枚
- ・ホテルdeぐるめ申込者数 920(1,240)名
- ・東京ディズニーリゾート 193(192)枚
- ・ユニバーサル・スタジオ・ジャパン 80(64)枚
- ・ピアガーデンクーポン券 93(74)枚
- ・プリペイドカード(都カード) 0(173)枚
- ・長岡京駅西駐車場券 1,302(2,046)枚
- ・湯快リゾート(宿泊券) 195(118)枚
- ・新幹線チケット(回数券) 405(436)枚

(4) 旅行補助事業

旅行補助 A(公的宿泊施設の宿泊を伴う) 年1回 4,000円

旅行補助 B(公的宿泊施設の宿泊を伴う) 年1回 2,000円

(ただし、AまたはBのどちらかを1人年1回に限る)

区 分	利用者数	助成金
旅行補助 A(自己負担8,000円以上)	650(753)	2,600,000
旅行補助 B(自己負担8,000円未満)	4(11)	8,000
合 計	654(764)	2,608,000

6. 勤労者の財産形成に係る事業

(1) 協調融資、勤労者住宅資金融資に対する保証料の一部補助

行政と近畿労働金庫がタイアップしている協調融資制度(生活資金,教育資金,育児休業資金,在宅介護支援対策資金)・勤労者住宅資金融資の保証料一部補助について、6月号と7月号に

折り込みチラシを実施し、1件の利用があった。

7. その他の事業

(1) 広報宣伝活動事業

- ・ピロティニュースを毎月定期発行。
- ・乙訓地区の未加入事業所における福利厚生の実態調査を8月に実施。2市1町商工会の協力を得て、171事業所を対象に調査票を配布し61事業所より回答を得、報告書をまとめ関係機関での報告を実施した。また、経費面でも返信用封筒については回収率も含め郵便の後納対応を図った。
- ・第90回記念選抜高等学校野球大会に地元の乙訓高等学校が初出場となり、それを記念してピロティニュース表紙へ応援メッセージを掲載し、期間中の応援キャンペーンを実施。
- ・提携施設の利用価格などの最新情報を会員へ伝えるため“斡旋価格表（保存版）”を年2回の発行（4月・8月）を行った。
- ・乙訓全地域への全戸ビラ専用チラシを作成し、平成29年度の後半に一部地域で試行的に配布を実施。平成30年度に繋げる対応とした。
- ・既会員事業所への追加入会依頼においてサービス内容を伝える事業所個別対応用のチラシ作成と説明会を実施。
- ・事業所での追加入会促進として事業所の昼休みの時間をお借りした職員への説明会を実施。
- ・インターネットのホームページや携帯電話を利用したピロティおとくに情報サイトでピロティニュースに掲載が間に合わない情報を随時掲載と配信。

(2) 加入促進活動事業

- ・地域における通常営業活動と宣伝チラシのポスティング後の営業活動に加え、2市1町の行政及び各種団体からの紹介、会員からの紹介などによる事業所への営業活動並びに、事業所訪問による営業活動に取り組んだ結果、新規事業所入会が29事業所となり、入会者総数が217名となった。
- ・2市1町の広報誌（29年8月、9月号）に会員募集記事を掲載。
- ・2市1町商工会会員広報誌へ紹介ビラの折り込みを実施。
（向日市、長岡京市、大山崎町…29年11月、30年2月）
- ・長岡京市職員厚生会のカフェテリアプラン会員に対する継続加入依頼に加え、新規での加入促進を実施し19名入会に繋がった。
- ・既会員の紹介による勧誘活動を実施。（紹介者が入会した場合に薄謝進呈）
- ・4月11日～5月9日（5月入会）の「新規入会キャンペーン」および、2月10日～3月9日（3月入会）での「既加入事業所追加入会キャンペーン」を実施し、合計で『21名』入会に繋がった。
- ・乙訓地域メーデー〔4月〕と2市1町のイベント（長岡京ガラシャ〔11月12日〕、天王山ゆひまつり〔11月5日〕、向日市まつり〔11月18日〕）でのPR活動を実施。
- ・退会防止のため、既加入事業所で利用できるクリスマスケーキ、忘・新年会限定特別クーポン券の斡旋販売（74枚）を実施。

(3) 収益事業

会員事業所のイベントや販売促進をピロティおとくに会員向けの広告宣伝活動として、ピロティニュースやホームページの広告媒体を活用した広告収益。

ピロティおとくにが所有する備品を最大限に活用する等の備品貸出収益。

共済関連の窓口事務の取り扱いや様々な物品斡旋における手数料収益など、サービスセンター事業の安定した運営と会員サービスの向上を目的とした収益事業を実施。

- ・ピロティ所有の備品（印刷機・紙折機等）の有償貸出や全労済や小規模企業共済、中退共の加入促進による手数料、「近江米、家庭常備薬、お中元・お歳暮商品等」の物品斡旋による販売手数料収益事業。

※収益額 235,520円

（備品貸出：56,239円／事務手数料：88,290円／販売手数料：90,937円）

- ・ピロティニュースへ有償の折り込みチラシや広告掲載とホームページバナー広告収益事業。

※収益額 198,360円

（折り込み広告・広告掲載：161,860円／バナー広告：36,500円）

(4) その他

- ・ピロティおとくに会員証が2018年3月末期限切れのため、2023年3月末までの会員証を発行し、配布期間を2か月設けピロティおとくに窓口渡しや会報誌の配達時での会員証同時配達により発送費の低減を図った。
- ・ピロティニュースを読んで興味を持っていただくことを目的にクイズ掲載における景品提供の実施。（定例12回）
- ・会員への会報誌送料金の値上げに伴い、発送業者の変更による1件あたりの単価経費抑制。
- ・円滑な事業推進と職員間の情報共有や課題解決のため、職員ミーティングを毎月初に開催し、当該月の取り組み内容の共有等を基本に平成29年度は定例での開催を12回、臨時を2回の計14回実施。